

山岳遭難発生状況 (令和8年5月末現在)

26件26人(-5件-7人)・死傷者18人 (死亡4人、負傷者14人)

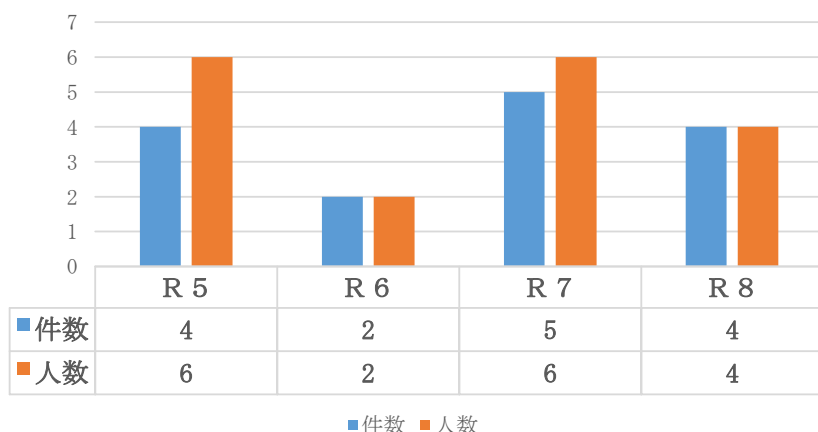
大型連休中の山岳遭難発生状況

4月25日から5月6日までの大型連休中に埼玉県内で発生した山岳遭難は、4件4人（負傷者1人、無事救助3人）という状況であり、態様別では、滑落1件、道迷い3件という内容でした。

全国では、147件176人（死者15人、負傷者66人、行方不明者4人）という発生状況でした。

遭難の状況に違いはありますが、事前の計画や装備を整えることで防げる遭難が多いので、万全の準備をしっかりと行い、事故のない安全登山をお願いします。

大型連休中の発生状況（R 5年～）



夏山の注意事項

夏山では、以下の点に注意しましょう。

①熱中症予防

水分だけでなく、**塩分補給、エネルギー補給**も忘れずに！
事前の体調管理も重要です。

②天候の急変

雷雲が発生しやすい気候です。天気予報をこまめに確認し、
無理な登山は控えましょう。

雷雲を避けるためにも**早出早着が基本**です。

③登山届の提出

沢登りや溪流釣り目的で入山する方も多いと思いますが、
沢は通常の登山道以上に携帯電波がつながりにくく、他の登山者も少ないため、万が一の時に救助要請をすることが難しいので、必ず登山届を提出しましょう。

登山アプリを利用して提出していただくことで、迅速な救助に繋がるので、是非、ご活用ください。

～山岳遭難発生状況（5月）～

発生日	山岳名	年代・性別	態様等
5月2日	城峯山	10代・男性	先行する両親と距離を空けて下山していたところ、道迷いを起こしたものの。
5月4日	物見山	40代・女性	登山道上の道標を見間違え、目的地とは別方向に進出し、道迷いを起こしたものの。
5月4日	日向山	70代・男性	日向山山城において道迷いを起こしたものの。
5月16日	武甲山	70代・男性	沢の水を汲み終え、立ち上がったところ、そのまま倒れこみ、意識障害を起こしたものの。
5月18日	両神山	70代・男性	鎖場を下り終えたところでバランスを崩して、約30メートル滑落したものの。
5月26日	武甲山	20代・男性	午後2時頃から、登山を開始し、夕暮れ時に山頂付近で道に迷い、日没後も山中を彷徨ったが、自力下山できず、真夜中に救助要請したものの。

～最新の山岳遭難情報はコチラ！～

埼玉県警では、山岳遭難情報や登山する際の注意事項を随時発信しており、滑落場所などの遭難現場の写真もアップしています。

下記、二次元コードからアクセスできますので、ぜひフォローしていただき、登山の参考にしてみてください。

情報発信

エックス（旧ツイッター）で**山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信しています**ので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka

